

令和3年1月15日

各都道府県木材産業関係課長 様

農林水産省 食料産業局 食品製造課
基準認証室 規格第2班担当課長補佐

製材所の連携による JAS 工場認証について(周知依頼)

非住宅建築物における木材需要の高まりに対応するため、木材加工工場の JAS 認証の取得が求められています。

現行の制度下において、中小製材所等が協同組合等を形成し JAS 工場の認証を取得することは可能であり、実例も見られるものの、このことについて了知されていないと思われる事案が散見されることから、改めてお知らせいたします。

別添に、組合等が複数工場等を取りまとめて認証を取得した事例を添付しました。ご参照ください。

貴課におかれても、JAS 製品の供給拡大に向けて、中小製材所等に対して連携して JAS 認証取得することが可能であることをご周知頂きますようお願いいたします。

なお、具体的な手続きや詳細等については、全国木材検査・研究協会や都道府県木連に相談されるようにご指導ください。

以 上

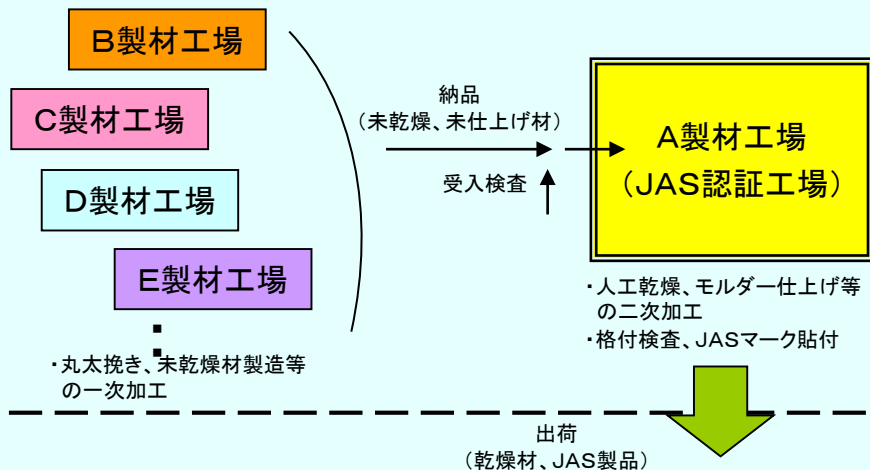
農林水産省食料産業局食品製造課基準認証室
電 話：03-6744-7182

連携のタイプ別によるJAS認証取得

【人工乾燥構造用製材】

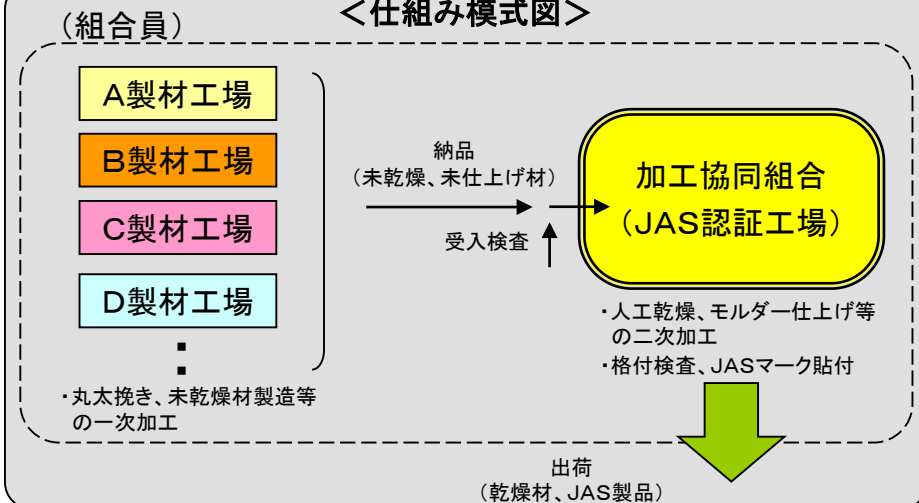
中核となる製材工場においてJAS認証を取得した例

<仕組み模式図>



乾燥・仕上げ等を行う加工協同組合がJAS認証を取得した例

<仕組み模式図>



<事例 株式会社A社 乾燥材物流センター>

- 認証タイプ Bタイプ
- 認証品目 人工乾燥構造用製材
- H20年3月認証
- 保有設備
乾燥機 ツイン丸のこ盤 自動4面かんな盤 等
- その他
・自社及び提携先の15の製材工場と連携し、各工場生産された製材を1箇所を集め、乾燥・仕上げ等の効率化を図りながら、柱材、間柱材等の生産を行っている。



<事例 B地区加工事業協同組合>

- 認証タイプ Bタイプ
- 認証品目 人工乾燥構造用製材
- H21年2月認証
- 保有設備
乾燥機 モルダー グレーディングマシン等
- その他
・JAS認証等経費については、共同組合が負担



乾燥施設全景



モルダー加工施設

※この他に、木材市場やプレカット工場が乾燥・仕上げ等の中核施設化を図ってJAS認証を取得したり、販売業者等が主体となってJAS認証を取得することなども想定されます。